

閉校記念誌作成計画について（案）

R3.6.4 学校運営検討部会

- ・閉校となる両校のこれまでの歩みを振り返り、その沿革をまとめた記念誌を作成し、広く配布することで、児童、卒業生、地域住民がそれぞれの学校の思い出を共有することとする。
- ・各校が編さん委員会を組織し、保護者、（地域住民）の代表者、学校教育課職員とともに作成にあたる。
- ・以下、作成に向けての「例」を挙げる。

1 閉校記念誌の形式

- ・旧山海小学校（平成 21 年 3 月閉校）の閉校記念誌を参考に、同様の形式で作成する。

2 編さん委員会の立ち上げ

- それぞれの学校で次のように閉校記念誌編さん委員会を組織する。
 - ・教員代表（事務局：教頭 他 1 名？）
 - ・保護者代表（PTA 代表 2 名？ PTA 会長による選出、依頼）
 - ・（住民代表）
 - ・学校教育課（指導主事、係長）

3 作成日程

7 月	第 1 回編さん委員会 <ul style="list-style-type: none">・作成概要確認・役割分担確認・業者依頼について・今後の予定
8 月～10 月	掲載写真の選定、学校沿革原稿作成
10 月	第 2 回編さん委員会 <ul style="list-style-type: none">・レイアウト案検討・今後の予定
11 月	寄稿依頼（校長、PTA 会長、町長、教育長 の 4 名？）
12 月	第 3 回編さん委員会 <ul style="list-style-type: none">・原稿完成
12 月～1 月	業者へ原稿提出 校正
2 月～3 月	納品 配布

4 配布先

- ・児童、校区内各世帯、町内関係機関

5 作成に係る予算（2月検討委員会にて両校確認済み）

- ・閉校記念誌作成補助金 1,000,000円（1校あたり500,000円）

《積算》※1校分

編纂委員会費用（謝礼、消耗品等）	100,000円
記念誌デザイン等委託費用	100,000円
記念誌印刷製本費	300,000円

6 備考

- ・【参考：山海小分】 丸和印刷受注、600部作製、8ページ
全世帯に1部配布
- ・記念品として、クリアフォルダ（両校航空写真・両校校歌？）の作成も今後検討